

学習評価 FIRST STEP ―小学校外国語科―

1 学習評価は何のため？

学習評価の目的は、児童の資質・能力を育成することです。児童の学習状況を適切に見取り、児童の学習改善や教師の指導改善に生かすことが大切です。



2 学習評価の考え方

(1) 評価の観点

育成を目指す資質・能力の三つの柱を踏まえ、以下の3つの観点で評価を行います。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
-------	----------	---------------

(2) 学習評価の枠組み

評価をする際は、3観点を五つの領域ごとに評価します。

3観点			五つの領域					観点別評価	評価
			聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと		
知識・技能			a	b	a	a	b	A	2
思考・判断・表現			a	b	b	b	c	B	
主体的に学習に取り組む態度			a	b	b	b	b	B	

ポイント
3観点×五つの領域の15マスの評価結果を基に、総括的に観点別の評価を行います。

3 3観点において評価すること

各観点において評価することは次のとおりです（・評価すること ★留意点）。

知識・技能	・[知識]英語の特徴やきまりに関する事項を理解しているかどうか ・[技能]実際のコミュニケーションにおいて、知識を正しく活用しているかどうか
思考・判断・表現	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・学習した言語材料を活用し、各領域に示した方法で表現しているかどうか
主体的に学習に取り組む態度	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしているかどうか ・言語活動へ粘り強く取り組み、自らの学習を調整しているかどうか ★言語活動で表出された態度で見取ることができます。 ★「思考・判断・表現」と一体的に見取ることができます。

直山 木綿子 監修「小学校外国語教育の指導と評価」p.48, 49を基に作成

ポイント



各観点における[評価方法]は次のとおりです。
「知識・技能」・・・行動観察、ワークシート、パフォーマンステスト など
「思考・判断・表現」・・・行動観察、ワークシート、振り返りシート、パフォーマンステストなど
「主体的に学習に取り組む態度」・・・行動観察、振り返りシート など

4 学習評価の機能

○指導に生かす評価

児童一人一人の学習状況を把握し、児童の学習改善や教師の指導改善につなげるための評価のこと

※児童の学習改善や教師の指導改善のために、日々の授業の中で児童の学習状況を絶えず評価することが大切です。毎時間児童の学習状況を見取り、[指導に生かす評価]を行いましょう。

○記録に残す評価

観点別学習状況の評価を総括する際の資料となるよう、学習状況を記録する評価のこと

※毎回の授業において、[記録に残す評価]を行う必要はありません。授業の中心に据えた言語活動や単元末、学期末のパフォーマンステストなどにおいて行います。

5 単元における学習評価の場面

目標(◆)活動内容(○)	知	思	主	評価(・) (評価方法)
1 ◆夏休みにしたことを伝える表現について理解することができる。 ○Alphabet time(帯活動) ○Small Talk(夏と言えば) ○先生たちの夏の思い出を考えながら聞く。 ○Plan and Reflection シートで、単元のゴールへの見通しをもつ。 ○夏にしたことを伝える表現を知り、聞いたり、言ったりする。				・本時では、[記録に残す評価]は行わないが、目標に向けて指導を行う。 [指導に生かす評価]
2 ◆夏休みの思い出を紹介する表現に慣れ親しむ。 ○Alphabet time(帯活動) ○Small Talk(昨日食べたもの) ○【Let's Sing】 We love summer vacation. ○キーワードゲーム (夏の思い出の関連語句)				・本時では、[記録に残す評価]は行わないが、目標に向けて指導を行う。 [指導に生かす評価]
3 ◆夏休みに楽しんだことの表現を使って、夏休みの思い出を尋ねたり、答えたりすることができる。 ○Alphabet time(帯活動) ○Small Talk(昨日の出来事) ○【Let's Chant】 Did you enjoy camping? ○【Let's Listen】 登場人物が夏休みにしたことを聞く。 ○Let's Talk 友達との夏休みの思い出(楽しんだこと、感想)を知るためのやり取りを行う。 ○【Let's Read and Write】 I enjoyed...の表現を用いて書く。				・本時では、[記録に残す評価]は行わないが、目標に向けて指導を行う。 [指導に生かす評価]
4 ◆夏休みに行った場所やしたこと、食べたものの表現を用いて、夏休みの思い出を尋ねたり、答えたりすることができる。 ○Alphabet time(帯活動) ○Small Talk (夏休みの思い出・楽しんだこと) ○【Let's Chant】 Did you enjoy camping? ○ポイントゲーム ○【Let's Listen】 登場人物が夏休みにしたことを聞く。 ○Let's Talk 友達との夏休みの思い出(行った場所、したこと、食べたもの)を知るためのやり取りを行う。 ○【Let's Read and Write】 I went to...の表現を用いて書く。	や			・夏休みに行った場所、したこと、食べたものとその感想を伝え合っている。 (行動観察・振り返りシート) [記録に残す評価]
5 ◆友達との夏休みの過ごし方について、“How was your summer vacation?”の表現を用いて尋ねることができる。 夏休みの過ごし方を、“I went to~/enjoyed~/ate~. It was~.”及びその関連語句などを用いて、答えることができる。 ○Alphabet time(帯活動) ○【Let's Sing】 We love summer vacation. ○Let's Talk 友達との夏休みの思い出を知るためのやり取りを行う。 ○【Let's Read and Write】 It was...の表現を用いて書く。	や	や	や	単元デザイン FIRST STEP-小学校外国語科- [評価基準(ループリック)]参照 (行動観察・振り返りシート) [記録に残す評価]
6 ◆例文を参考に、やり取りした内容に合った語句や表現を用いて、夏休み思い出絵日記を書くことができる。 ○夏休みの思い出絵日記を書く。 やり取りした内容を基に、夏休みの思い出絵日記を作成する。例文を参考に書き写す。 ○Plan and Reflection シートで、単元の学習を振り返る。			書	・やり取りした内容を、例文を参考に書き写すことができる。 (思い出絵日記) [記録に残す評価]

・単元の前半では、[記録に残す評価]は行いませんが、毎時間のねらいに即して児童の学習状況を把握し、[指導に生かす評価]を行います。
・単元末に児童全員の総括的評価が「おおむね満足できる」状況(b)になることを目指して[指導に生かす評価]を行います。

・授業の中心に据えた言語活動において、適宜、[記録に残す評価]を行います。
・単元を通して指導してきたことを単元末や学期末にパフォーマンステストなどで[記録に残す評価]を行います。
・その際、指導の重点をおいた領域で評価を行います。



学習評価の詳細については、佐賀県教育センターHP「[学習評価の進め方](#)」を御参照ください。

